

2012年9月期 決算説明会



2012年11月21日

当資料取扱上の注意点

当資料に記載されている、当社の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しのうち、歴史的事実を含んでいないものは、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性もある事をご承知おきください。

会社の事業に影響を与える可能性のある事項の詳細は、「2012年9月期 決算短信」の「事業等のリスク」をご参照ください。但し、業績に影響を与える可能性のある要素は、「事業等のリスク」に記載されている事項に限定されるものではないことをご留意ください。

法律上必要とされる場合を除いて、当社は事前の予告なく、将来の見通しに関する記述を見直したり、将来の見通しの根拠となった仮定及び要因についての変更を行うことがございますので、ご了承ください。

【IRに関するお問い合わせ先】

経営管理部 IR担当

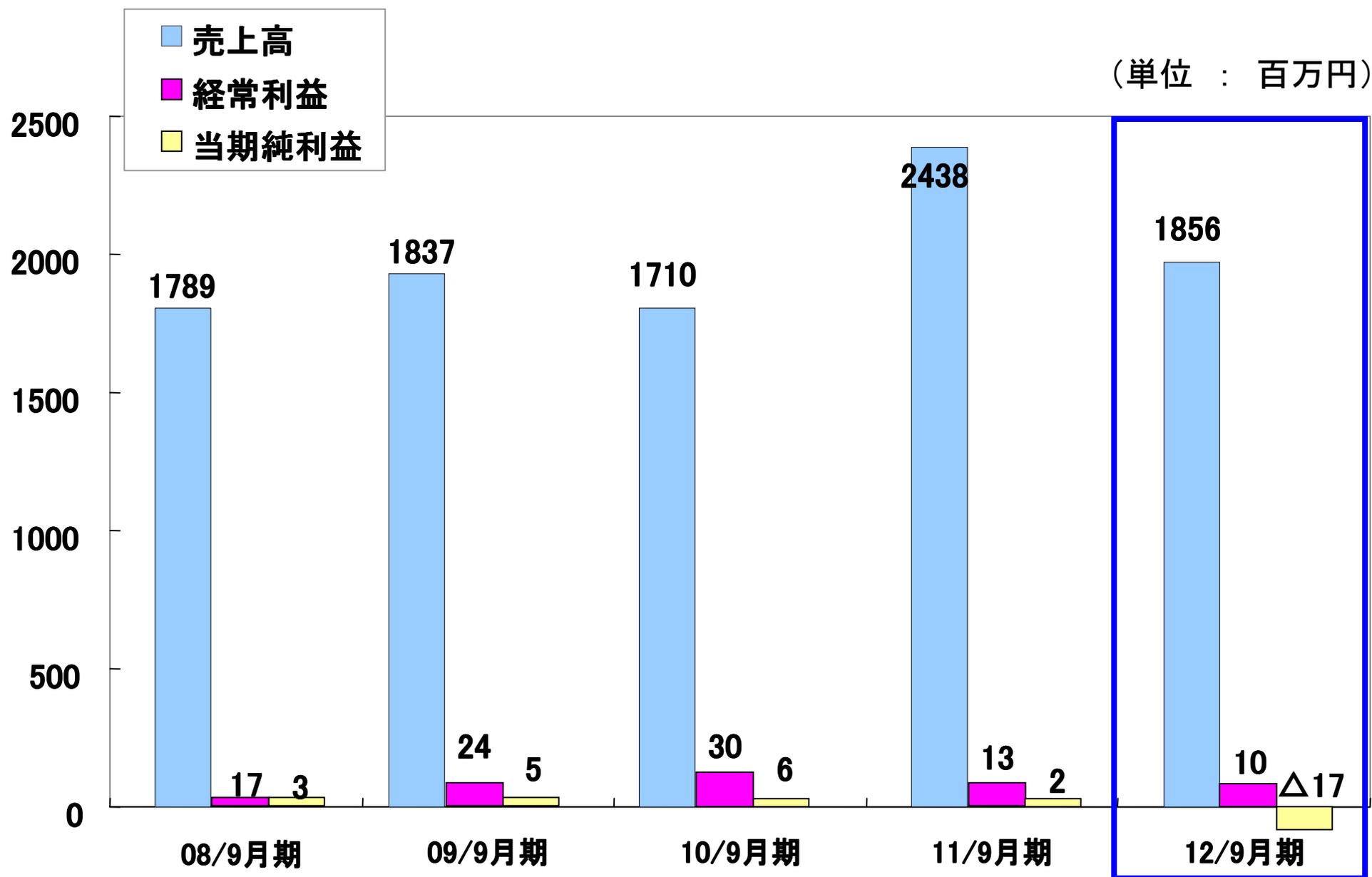
電話 : 03-5649-2100

E-Mail : ir@afs.co.jp



2012年9月期 決算概要

業績の推移



損益計算書

● 前期比、売上高23.9%減、経常利益22.8%減

(単位 : 百万円)

	12/9期		11/9期		コメント
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	1,856	—	2,438	—	システム機器の入替が一巡及び一部の受注のズレ込み
売上原価	1,258	67.8%	1,861	76.3%	
売上総利益	598	32.2%	576	23.7%	
販管費	574	30.9%	549	22.5%	
人件費	361	19.5%	344	14.1%	
その他	213	11.4%	205	8.4%	
営業利益	23	1.3%	27	1.1%	月額利用料への寄与は一定の時間を要する
営業外収益	0	0.0%	0	0.0%	
営業外費用	14	0.8%	15	0.6%	
経常利益	10	0.6%	13	0.5%	繰延税金資産の取崩しにより、当期純損失△17百万円
社員数	98名	—	96名		

貸借対照表

(単位 : 百万円)

	11年9月期末	12年9月期末	増減額
流動資産	1,404	1,278	△126
固定資産	585	474	△111
(資産合計)	1,996	1,756	△239
流動負債	881	908	+27
固定負債	282	127	△155
(負債合計)	1,164	1,036	△128
1. 資本金	535	537	+2
2. 資本剰余金	143	143	—
3. 利益剰余金	322	287	△34
4. 自己株式	△169	△248	△79
(純資産合計)	831	720	△111
(負債・純資産合計)	1,996	1,756	△239

キャッシュフローの状況

(単位 : 百万円)

	12/9期	前期比	11/9期	コメント
営業活動	15	△220	236	主なものは、当期純利益、減価償却費、売掛金、棚卸資産、法人税
投資活動	△19	+106	△125	主なものは、金型等の設備投資
財務活動	△141	△215	74	
現金及び現金同等物の増減額	△144	△329	184	
現金及び現金同等物の期首残高	644	+184	460	
現金及び現金同等物の期末残高	500	△144	644	

セグメント別売上高

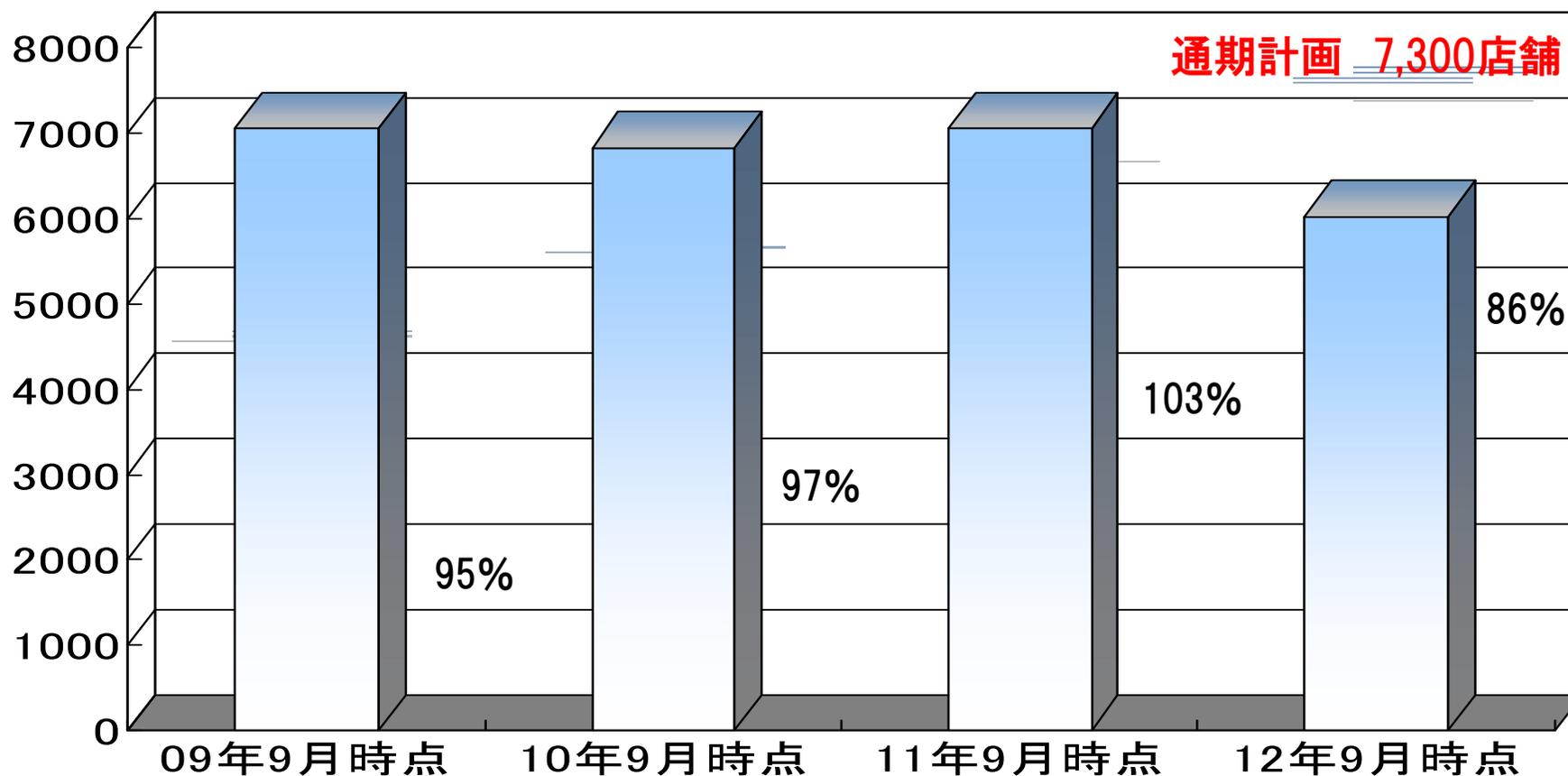
(単位 : 百万円)

セグメント	12/9期		11/9期		コメント	
	売上高	構成比	前期比	構成比		
ASPサービス 事業	1,087	58.6%	110.2%	986	40.5%	新規受注及び追加サービスは順調に推移したが、月額利用料への寄与は一定の時間を要する
システム機器 事業	462	24.9%	39.0%	1,183	48.5%	システム機器の入替が一巡及び一部受注の期ズレ
周辺サービス 事業	306	16.5%	114.3%	268	11.0%	
合計	1,856	—	76.1%	2,438	—	—

主な経営指標の推移①

● ASPサービス事業 — サービス提供数

(単位: 店舗数)



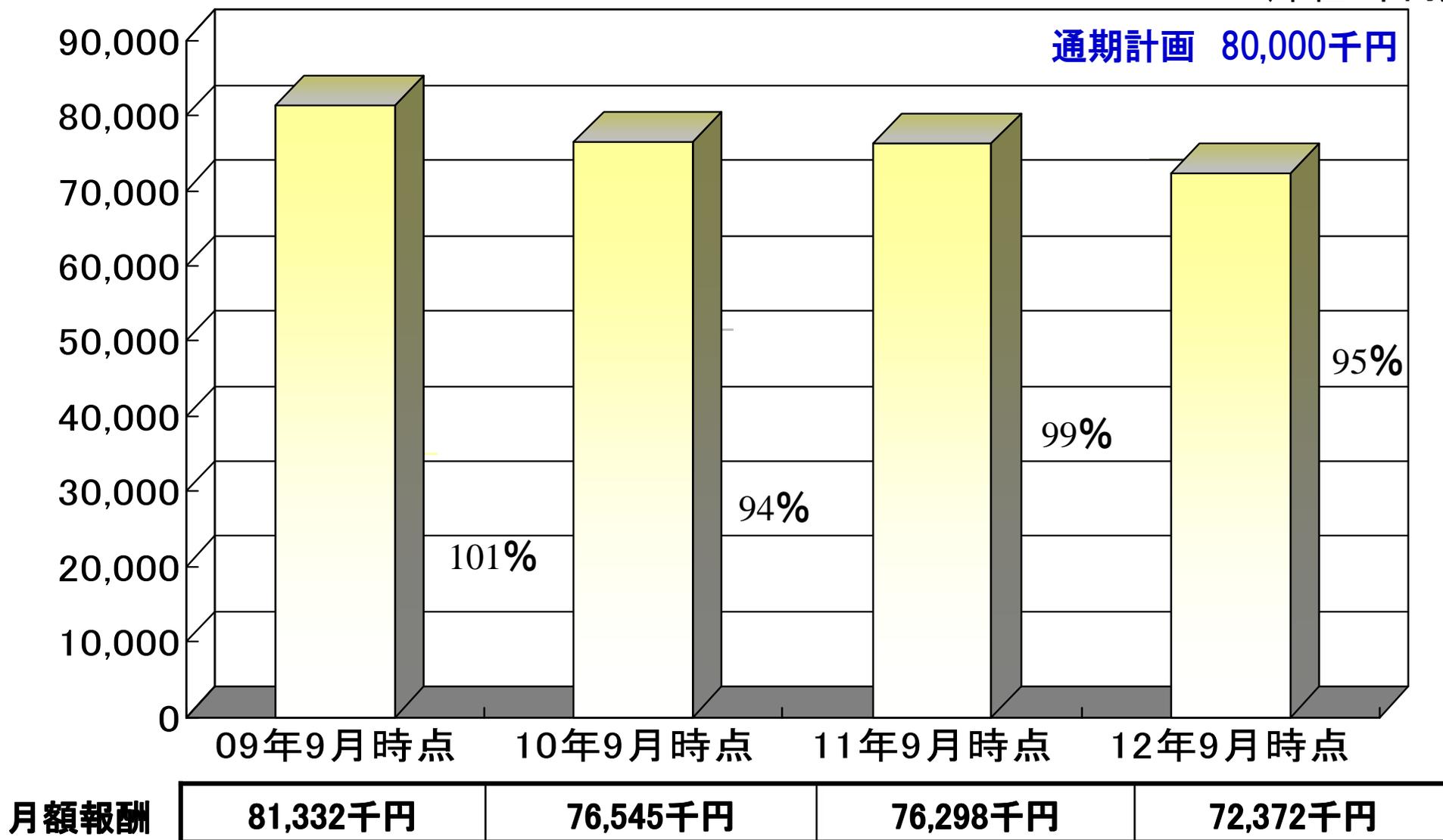
サービス提供数
契約企業数

7,054店舗	6,836店舗	7,059店舗	6,070店舗
318社	325社	308社	306社

主な経営指標の推移②

● ASPサービス事業 — 月額報酬

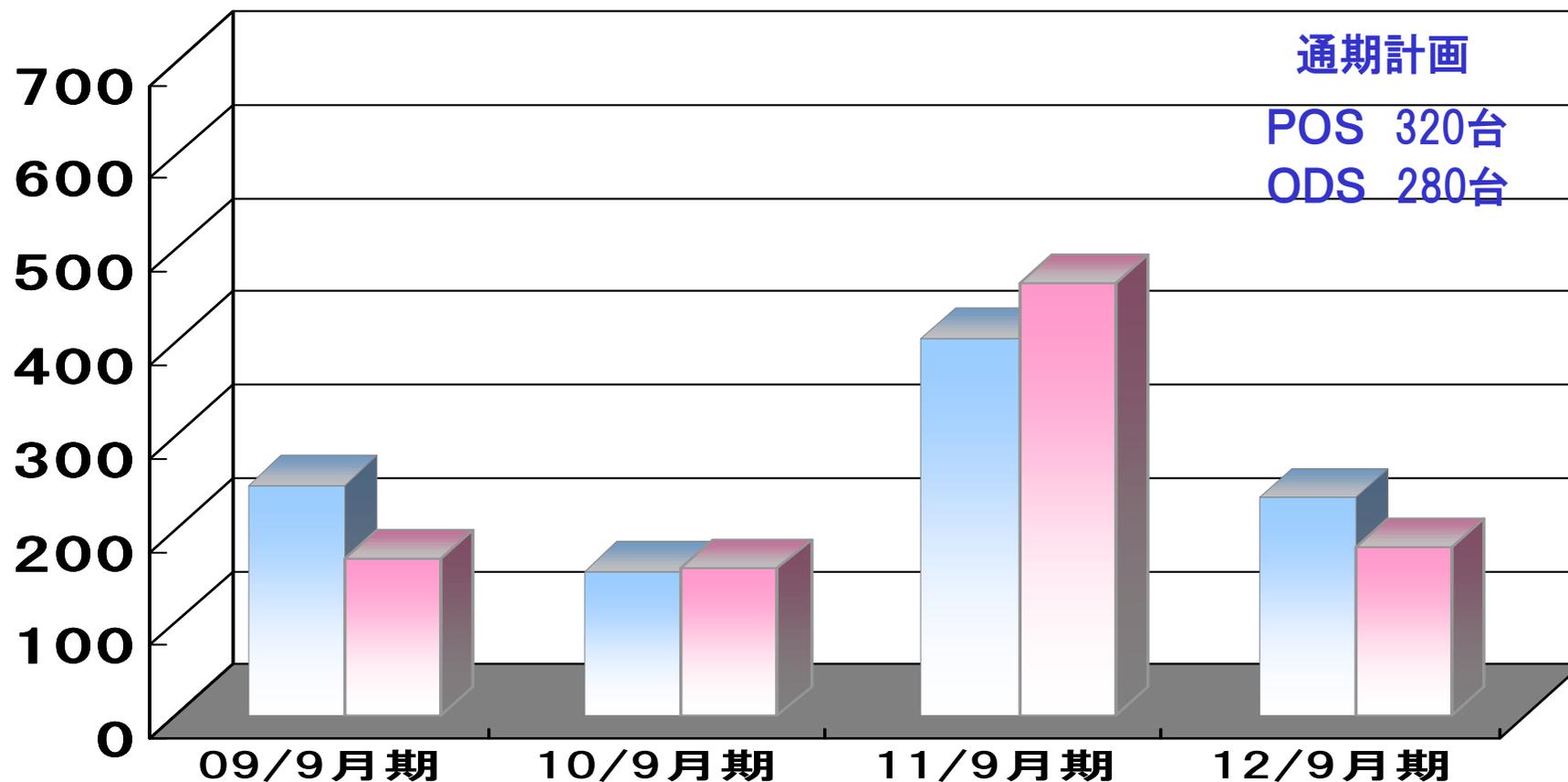
(単位: 千円)



主な経営指標の推移③

● システム機器事業 — POS・ オーダーショット (ODS) の販売台数

(単位:台)



POS販売台数	247台	155台	405台	234台
ODS販売台数	168台	158台	464台	181台



2013年9月期 事業戦略

2013年9月期 業績予想

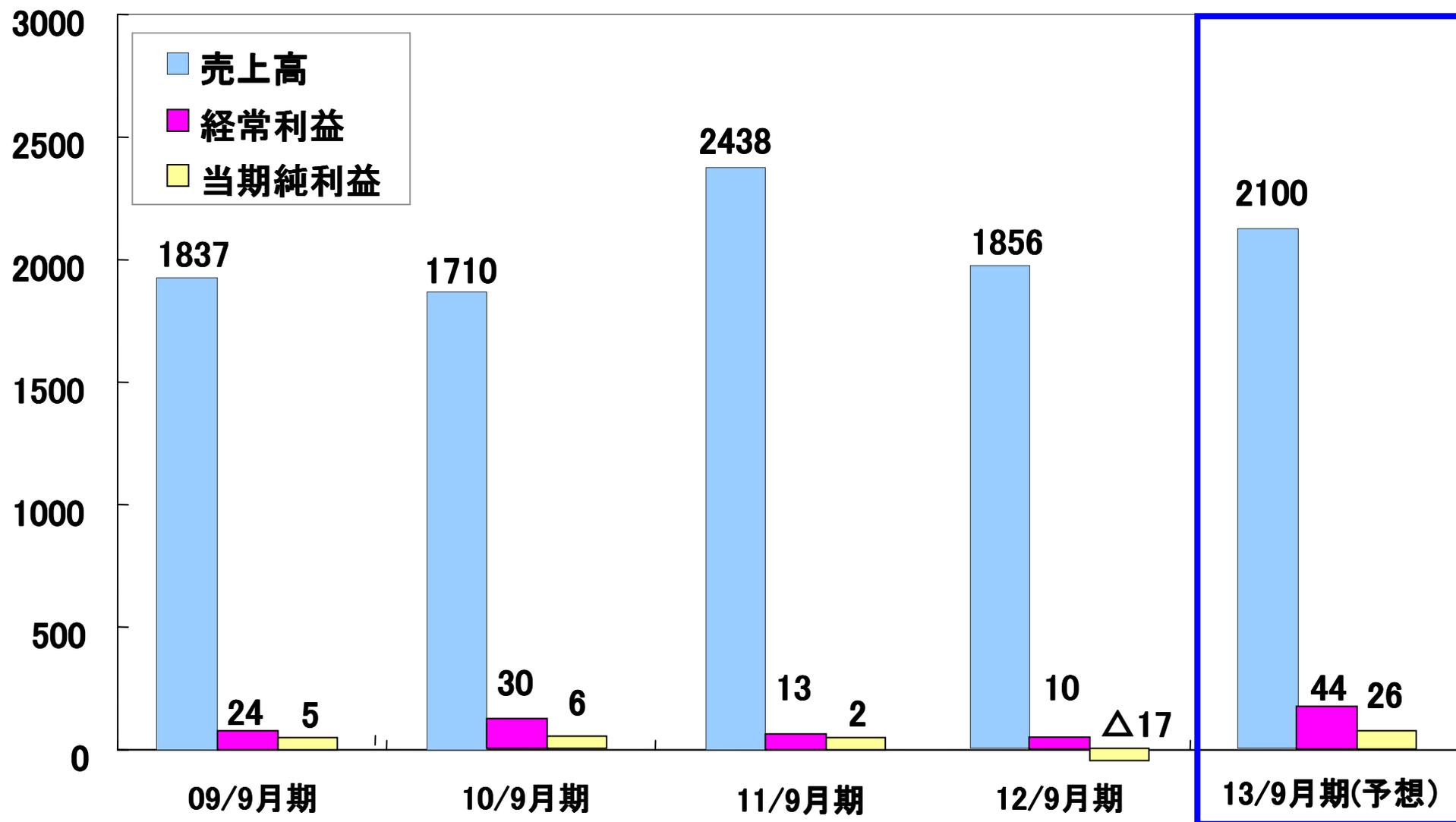
- 当社事業モデルの継続推進(新規顧客獲得の強化)
- 顧客管理、ロス管理を中心としたトータルサービスの受注
- 新型ハンディ及びテーブルオーダーの推進

(単位 : 百万円)

	13/9期(予想)			12/9期	
		構成比	前期比		構成比
売上高	2,100	—	113.1%	1,856	—
営業利益	57	2.7%	238.1%	23	1.3%
経常利益	44	2.1%	423.5%	10	0.6%
当期純利益	26	1.2%	—	△17	—

業績の推移予想

(単位 : 百万円)



セグメント別売上高予想

● 一部前期よりずれ込んだシステム機器受注の獲得及び新規の受注

(単位 : 百万円)

セグメント	13/9期(予想)			12/9期	
		構成比	前期比		構成比
ASPサービス事業	1,090	51.9%	100.0%	1,087	58.6%
システム機器事業	660	31.4%	142.9%	462	24.9%
周辺サービス事業	350	16.7%	114.4%	306	16.5%
合計	2,100	—	113.1%	1,856	—

費用の見通し

(単位 : 百万円)

	13/9期(予想)			12/9期		コメント
		構成比	前期比		構成比	
売上高	2,100	—	113%	1,856	—	システム機器の期ズレ及び新規受注、月額利用料の通増には一定の期間を要する
売上原価	1,460	69.5%	116%	1,258	67.8%	
売上総利益	640	30.5%	107%	598	32.2%	
販管費	583	27.8%	102%	574	30.9%	
人件費	373	17.8%	103%	361	19.4%	
その他	210	10.0%	99%	212	11.4%	
営業利益	57	2.7%	238%	23	1.3%	
営業外収益	0	0.0%	—	0	0.0%	
営業外費用	13	0.6%	90%	14	0.7%	
経常利益	44	2.1%	424%	10	0.5%	

社員数	100名	100%	98名
-----	------	------	-----

今期の取り組みー全体

前期までの取り組み継続と、システム機器価格政策の見直し

デフレ経済に対応した、新提供価格の政策で新興チェーン取込強化

データセンター機能の更なる強化

ISO27001取得後の更なる、オペレーションの改良、向上を図る

大手ベンダーとのアライアンス確立

業界上位企業への推進のため大手メーカーやSI企業と協業

製品・サービスの継続的強化

ASP基幹サービス統合版投入による、導入期間の短縮・効率化

FOOD & 5000 & 有機EL新型ハンディの出荷開始

システム機器の完全自社開発企画化商品投入で、第2成長期へ

来期の取り組みー全体

前期までの取り組み継続と、更なるシステム機器低価格への対応

ベース部品見直し+機能チップ脱着式で更なる低価格シリーズの充実

データセンター機能の更なる強化

ISO27001取得後の更なる、オペレーションの改良、向上を図る

製品・サービスの継続的強化

前期下期発表の外食統合DBサービス「FOOD GENESIS」の普及

テーブルオーダーシステムの強化

市場ニーズに応えるタッチパネル式注文端末の拡販

既存ユーザーの海外進出に伴う、海外サービス進出の模索

次の成長目指し、国内での強みである「ハードからソフトまで」を海外で模索



2013年度 中期経営計画の概要

2013年度 中期経営計画 業績目標

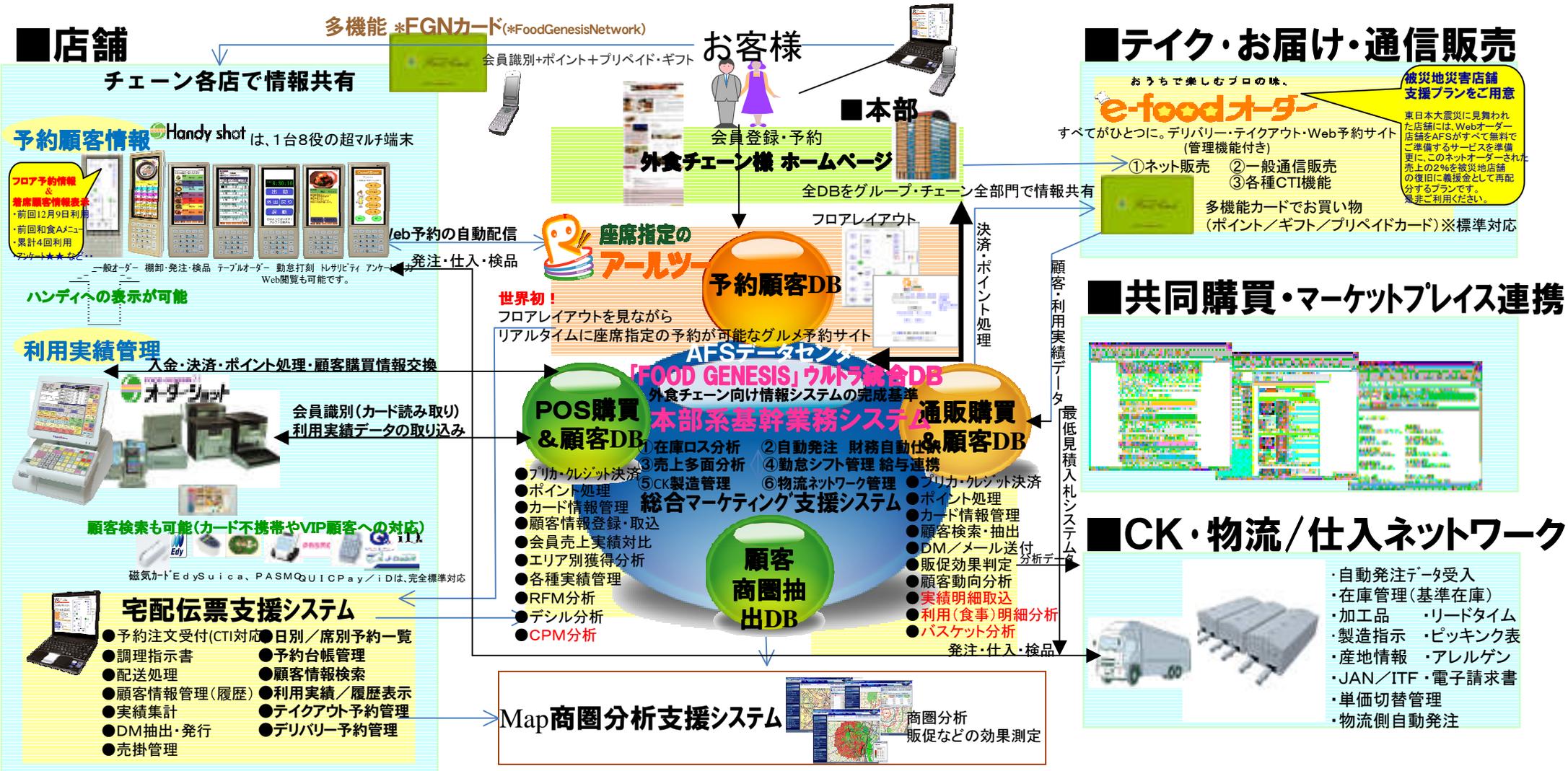
(単位:百万円)

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
	実績	予想	計画	計画
売上高	1,856	2,100	2,200	2,400
営業利益	23	57	70	120
経常利益	10	44	55	100

中期経営計画のテーマ 周辺サービス完全統合で新規顧客層の間口を拡大

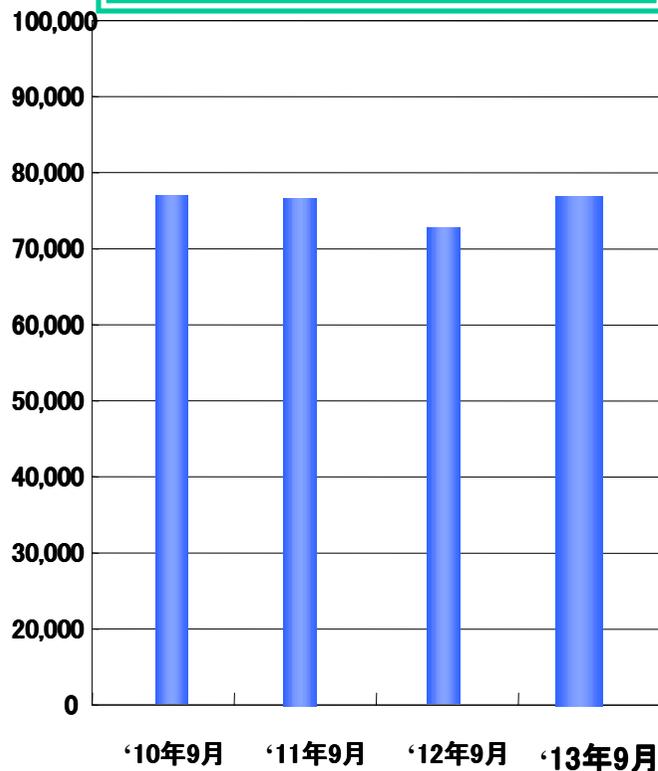
■**外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS」**は
 店舗システム機器/基幹業務システム/Web集客支援サービスを1社で手掛ける、AFSならではの業界初の周辺統合一元管理サービス

●実績データからの完全一元管理だから、すべてのシーンでこれまでのように各部署からの入力作業が一切なくなります●



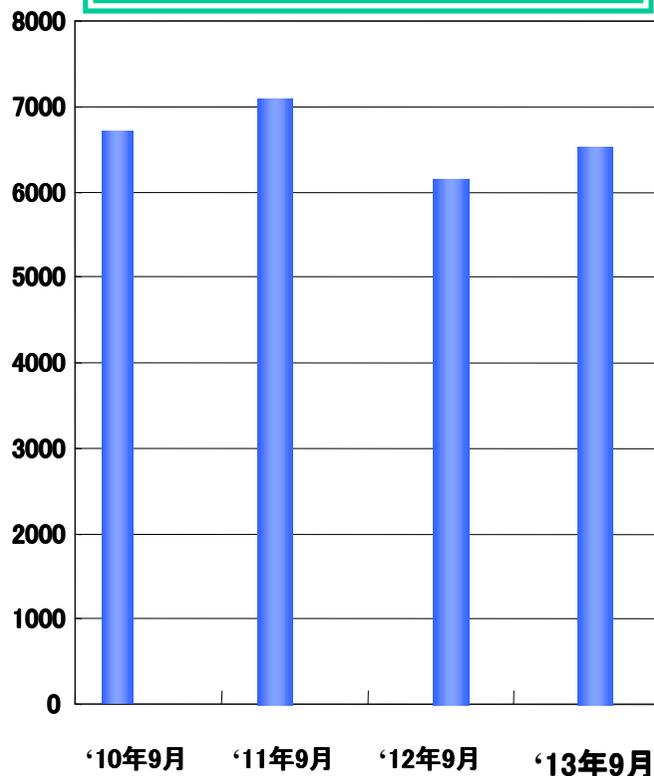
(参考) 主な経営指標の目標

ASPサービス事業
月額報酬



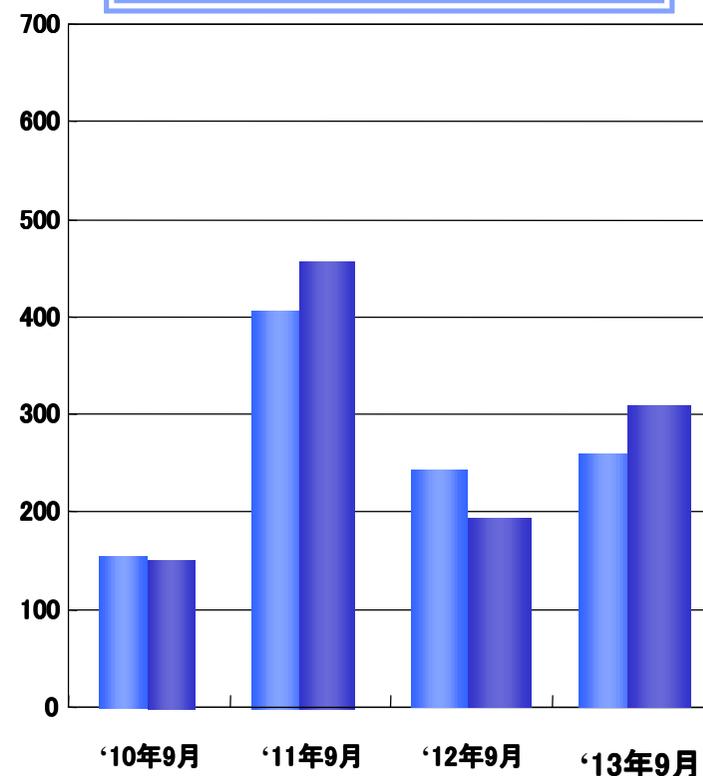
● 前期比6%増の
77,000千円 目標

ASPサービス事業
サービス提供数



● 前期比7%増の
450サービス増 目標

システム機器事業
POS・ODSの販売台数



● POS 前期比7%増の
250台 目標

● ODS 前期比71%増の
310台 目標

(参考)今期の営業推進

新規顧客の拡大

既存顧客囲い込み

ASPサービス事業

- ① アライアンス先との推進を強化
- ② 大手ベンダーとの協業を確立

- ① 月額維持拡大のため密着度強化
- ② サービス追加による初期・月額アップ

システム機器事業

- ① **FOOD&5000** 低価格投入で受注拡大
- ② 業界初の有機EL新型ハンディで商談拡大

- ① **FOOD&5000** への低価格入替提案
- ② 新型ハンディへの入替促進(保守費低減)

周辺サービス事業

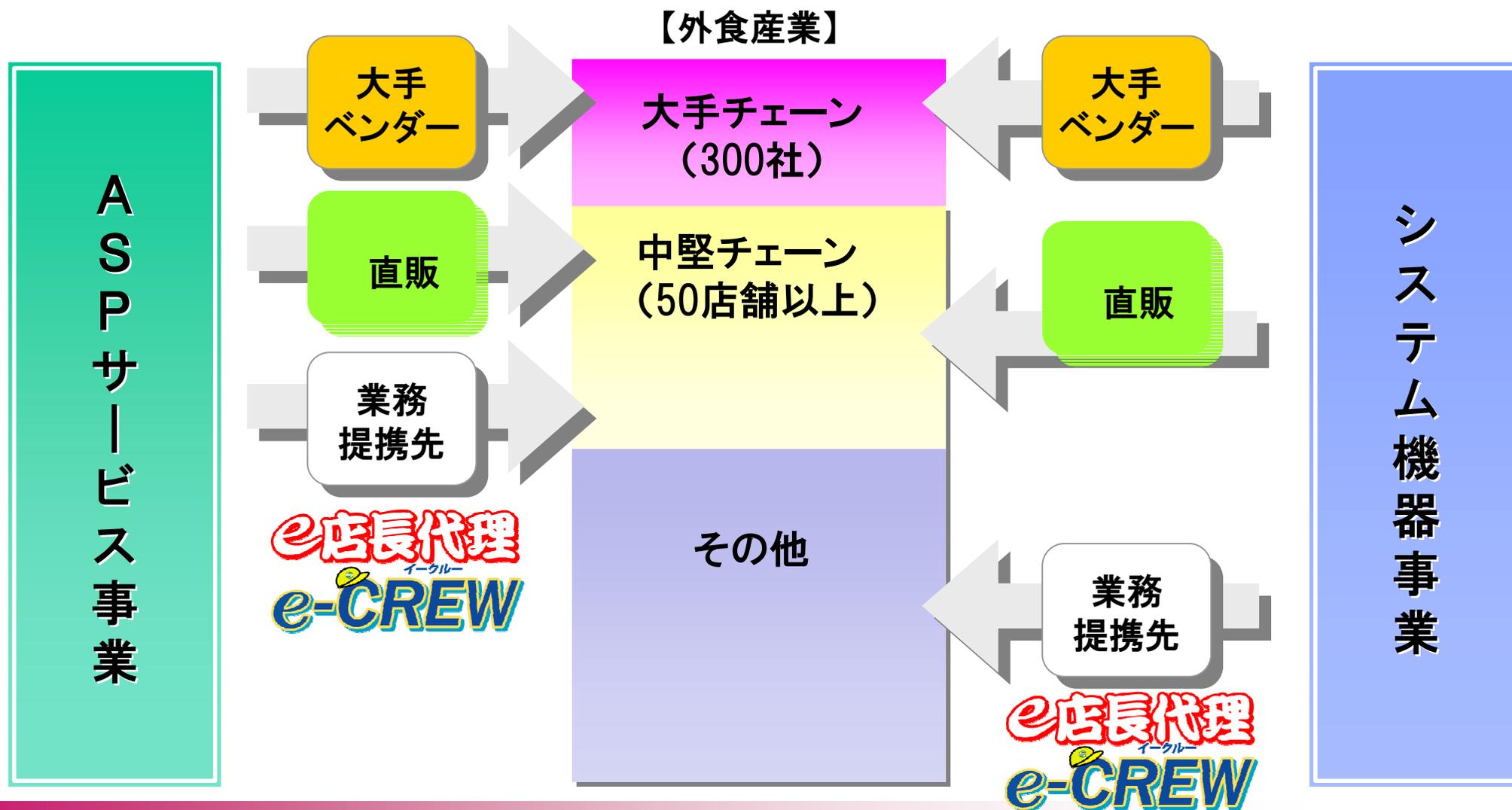
- ① 販促支援サービスとの一体サービスで、時代の要求にあった受注を拡大

- ① 付加要求サービスとしての「販売支援サービス」の追加受注の拡大

(参考)新規顧客の拡大

● ASPサービス事業・システム機器事業双方向からアプローチ

■ 外食ウルトラ統合サービス「FOOD GENESIS」機能を付加 ■



(参考)当社のポジション

● 外食業界上位300社、中堅以上のチェーンがターゲット

←… 本部側基幹業務システム(ソフト) …… 店舗側システム機器(POS/OES) …… →

